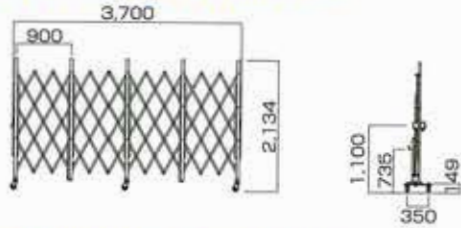
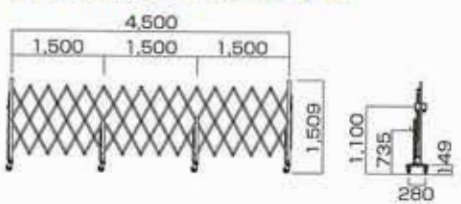


サイクルクロス(キャスター)ゲート関連寸法図

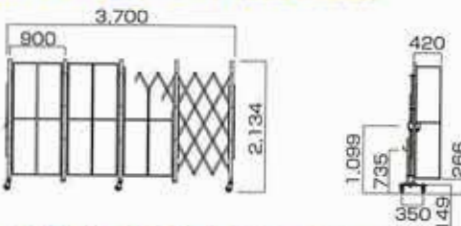
サイクルクロスゲート (CXGA-2036)



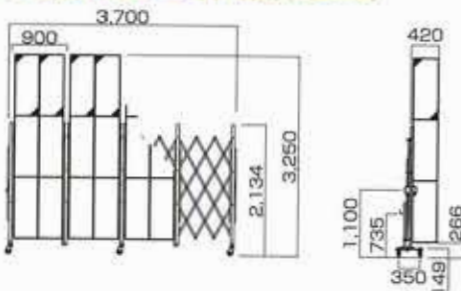
サイクルクロスゲート (CXGA-1545)



サイクルキャスターゲート (CCGA-2036)



サイクルキャスターゲート (CCGA-3036)



サイクルクロスゲート・CXGA-20シリーズ H=2,134mm

■規格物性

品番	スパン	サイズ (mm)	有効開口巾 (mm)	単位芯 (mm)	重量 (kg)	
CXGA-	2018	2	1,800	1,720	1,990	39.0
	2027	3	2,700	2,440	2,890	52.0
	2036	4	3,600	3,160	3,790	65.0
	2045	5	4,500	3,970	4,690	79.0
	2054	6	5,400	4,780	5,590	92.0
	2063	7	6,300	5,590	6,490	105.0
	2072	8	7,200	6,400	7,390	119.0
	2081	9	8,100	7,210	8,290	139.0

サイクルクロスゲート・CXGA-15シリーズ H=1,509mm

■規格物性

品番	スパン	サイズ (mm)	有効開口巾 (mm)	単位芯 (mm)	重量 (kg)	
CXGA-	1530	2	3,000	2,700	3,190	32.0
	1545	3	4,500	4,000	4,690	44.0
	1560	4	6,000	5,300	6,190	56.0
	1575	5	7,500	6,600	7,690	68.0
	1590	6	9,000	7,900	8,190	79.0

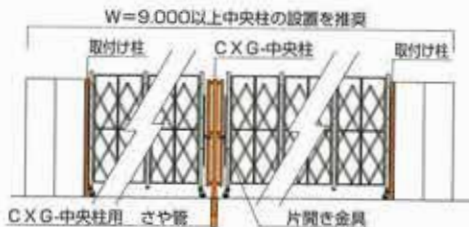
サイクルキャスターゲート
CCGA-20シリーズ・CCGA-30シリーズ
20シリーズ：H2,134mm
30シリーズ：H3,250mm

■規格物性

品番 ()内はCCGA-30シリーズ仕様	スパン (mm)	サイズ (mm)	有効開口巾 (mm)	単位芯 (mm)	重量 (kg) ()内はCCGA-30仕様
2018 (3018)	2	1,800	1,720	1,990	59.0 (66.0)
2027 (3027)	3	2,700	2,440	2,890	80.0 (83.0)
2036 (3036)	4	3,600	3,160	3,790	102.0 (120.0)
2045 (3045)	5	4,500	3,970	4,690	124.0 (147.0)
2054 (3054)	6	5,400	4,780	5,590	146.0 (174.0)
*2063 (*3063)	7	6,300	5,590	6,490	168.0 (201.0)
*2072 (*3072)	8	7,200	6,400	7,390	190.0 (228.0)
*2081 (*3081)	9	8,100	7,210	8,290	212.0 (255.0)

- 注1) ※付属品は受注対応品になります。
- 注2) 返却の際は、納入時の状態にご返却ください。
- 注3) 台風などの強風の際には、全開にするかパネルを外すなど適切に対応してください。

オプション



チェーン錠・暗証番号固定式



■設置イメージ



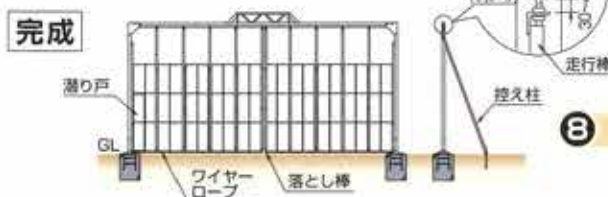
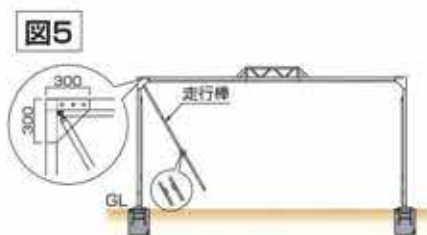
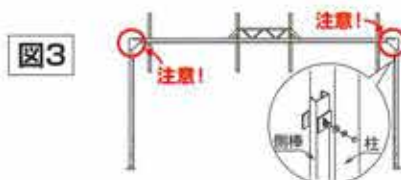
南京錠・暗証番号可変式



■設置イメージ ■ロック機構



サイクルパネルゲート (CYG) 建て方手順



① 地組み

- 図1のようにゲート部材を並べます。
- リンギは100角×90cmが適当です。

② 梁の組立

- 中間トラスとサイド梁をボルトで縫い合せます。

使用部材：ボルト、ナット、ワッシャー、
スプリングワッシャー 1/2×32
(135、144はM16×55)

◆ 注意 ◆
レールのつなぎ目を合わせてください。

※1 中間トラスは81サイズ以上の場合に使用

③ 梁の取付け

- 柱を梁に挿入します。
- 使用部材：ボルト、ナット、ワッシャー、
スプリングワッシャー 1/2×140
(135、144は1/2×240)

◆ 注意 ◆
柱の長穴の中央部で固定してください。

- 側棒を柱に固定します。
- 使用部材：ボルト、ナット、ワッシャー、
スプリングワッシャー 3/8

④ ベースプレートへ取付け

- ユニックで梁部を吊り上げます。
 - 柱脚部のボルトをベースプレートに縫います。
- 使用部材：ハイテンションボルト 16×32



⑤ 走行棒の取付け

- 図走行棒をレールに通します。
- 中央→中間の順で左右のレール端から通して下さい。

⑥ 柱の垂直レベル確認

- 柱の垂直レベルを確認します。

◆ 注意 ◆
パネルピン用丸パイプの高さが各走行棒間で均一に揃っていること。

⑦ パネルの取付け

- 走行棒にパネルをパネルピンで固定します。

◆ 注意 ◆
控えは、柱に対し2本使用して下さい。

⑧ 下部ワイヤーの取付け

- ワイヤーを通しワイヤークリップで柱に固定します。
- 潜り戸側にターンバックルを取付けます。